

2025 年 07 月 08 日（火）【外為 L a b】松田哲

タイトル：【トランプ関税、そして、RBA政策金利据え置き】

昨日（2025 年 7 月 7 日）、トランプ米大統領は、日本からの輸入品に対し、8 月 1 日から 25%の関税を課すと表明した。

このニュースに、ドル／円は、「ドル買い円売り」に反応した。

+++++

本日（2025 年 7 月 8 日）、日本政府は、これを協議の期限延長を意味するものだと、引き続き合意の可能性を探る様子だ。

石破首相は、これまで日米協議が合意に至らなかったことは、日本として安易な妥協を避け、厳しい協議を続けてきたからだと説明した。

そして、25%という数字については、事実上の据え置きであり、かつ日米の協議の期限を延長するものだ、といった認識を示した。

+++++

しかしながら、トランプ米大統領が、日本だけを特別扱いすることは無い、と考えます。

換言するならば、日本がいつまでも協議を続ける姿勢を見せるならば、米国は、韓国などの他の国々とも、協議を継続しなければならないことになります。

それは、米国としては望まないこと、と考えます。

+++++

トランプ米大統領が、水面下に望んでいることは、日本のさらなる譲歩ではないか、と考えます。

具体的には、日本が米国から自動車を購入する約束（台数や金額）とか、日本が米国から軍事的な機器を購入する約束（金額）とか、在日米軍基地への優遇（金額を約束）など、あるいは、農産物や牛肉などの輸入拡大（金額や数量を約束）など、が挙げられる、と考えます。

+++++

トランプ政権としても、この関税政策の決定がいつまでも先送りされて、決着が長引くことは望まない、と考えます。

最終的な期限は、それ程遠くない、と考えます。

++++
++++

本日（2025 年 7 月 8 日）のニュースでは、R B A（オーストラリア準備銀行、豪中央銀行）が、政策金利を 3.85%に据え置くと発表したこと。

マーケット（外国為替市場）は、利下げをほぼ確実視していたので、大きなサプライズであった。

R B A理事会の過半数が、インフレの鈍化を裏付けるさらなる情報を待つ、とした。

理事のうち 6 人が据え置きを支持し、3 人が反対した。

このニュースで、豪ドル／米ドル、豪ドル／円は、共に上昇している。

++++
++++

（2025 年 07 月 08 日東京時間 14：35 記述）